

施政方針とは、市政運営にあたり、市長が重要施策や予算について3月議会の冒頭で表明するものです。第172回浦添市議会定例会が2月23日から3月24日まで開会され、松本哲治市長は、引き続き、「市民の夢や活動を応援し、市民と共に街づくり」、「無駄を省き、効率性を高めた経営感覚を持った街づくり」並びに「喜びと感謝と愛に満ちた、市民一人ひとりが輝く街づくり」に取り組んでいくと表明しました。

し、通り会などの活性化及び観光産業として誘客を図れるよう取り組んでまいります。東京ヤクルトスワローズ関連については、夏に行われる神宮球場ホームゲームを「浦添デー」と銘打ち、本市の観光とともに市産品等の全国アピールを実施します。また、東京ヤクルトスワローズに関係する浦添市、愛媛県松山市、宮崎県西都市、新潟県燕市の4市自治体による交流野球大会を市制45周年事業として本市で開催し、観光・物産等の相互交流を行い、浦添市の知名度拡大と地域振興への相乗効果に取り組んでまいります。

希望と活力にあふれた生活創造都市

本市の産業振興については、浦添市産業振興センター・結の街において、店舗型創業支援施設となるチャレンジショップを設置し、結の街一帯のにぎわい創出に努めます。観光振興については、多くの方々に浦添市に訪問していただけるよう、スイーツをはじめとした観光商品の開発、観光情報の発信の強化に努めます。加えて、地域の特徴を活かした各種イベントを後援

養蚕事業については、蚕の飼育、製糸、桑の葉や実を原料とする地域特産品開発やその普及を推進してまいります。水産業の振興については、老朽化が進行する漁港の保全対策事業を実施し、本市の漁業拠点となつている牧港漁港の施設機能の確保に努めてまいります。働きやすい労働環境の確保については、求職者支援として、人材育成や雇用機会の創出に取り組

んでまいります。加えて、市内事業所への支援により、雇用機会の創出及び労働者の福利厚生の実を図ってまいります。那覇港港湾整備は、那覇港港湾計画に基づき、引き続き整備を推進してまいります。那覇港浦添ふ頭地区における第一ステージ事業については、質の高い都市リゾート形成を目指して、大型商業施設等の企業誘致を推進してまいります。

高い国際観光交流拠点の形成を目指してまいります。牧港補給地区の跡地利用については、跡地利用基本計画や関連法令等を踏まえ、地権者・市民との合意形成に努め、浦添の未来を拓く空間の実現に努めてまいります。さらに、基地返還後の円滑な整備に資するため、平成27年度より沖縄振興特別推進交付金を活用した返還跡地先行取得

施政方針

平成27年度

事業に着手いたします。快適で安らぎに満ちた都市環境を創造するため、引き続き南第一及び南第二土地区画整理事業を推進してまいります。

沖縄都市モノレール駅周辺のまちづくりについては、特に、浦添前田駅周辺地区において、本市の新たな玄関口としての整備により、賑わいの創出と来訪者や地域住民の利便性を促進し、魅力あるまちづくりの形成に資するよう取り組んでまいります。また、てだこ浦西駅周辺地区については、土地区画整理事業として取り組むべく、組合設立認可に向けた調査設計を実施してまいります。

主要な幹線道路等については、モノレール導入区間となる県道浦添西原線拡幅事業及びシンボルロード化の促進に努め、広域交通の要衝である国道58号及び県道浦添西原線の慢性的な交通渋滞の緩和に努めてまいります。未買収道路用地につきましては、沖縄振興特別推進交付金未買収道路用地取得基金を活用し、用地取得に取り組んでまいります。下水道事業については、土地区画整理事業地内を中心に下水道整備を推進し、

新市街地における快適な居住環境の整備に努めてまいります。

水道事業につきましては、水の安定供給を確保するため、引き続き、配水管網の整備を推進してまいります。

併せて、災害に強い水道施設を構築するため、施設の耐震化にかかる整備を行うとともに、効率的な水運実用を実現するため、漏水を監視する施設整備を推進してまいります。

世界に翼を広げる交流文化都市

就学前教育について、魅力ある公立幼稚園運営を推進し、保護者のニーズに合わせた子育て支援環境を整えてまいります。具体的に取り組むとしては、多子世帯に対する幼稚園保育料の負担軽減や、預かり保育の対象者拡大及び保育時間延長を図ってまいります。市独自の学力向上の取り組みとして、学習支援の学校教育支援員、日本語教育支援員を配置し、「学力底上げ推進支援事業」などに取り組んでまいります。また、学校教育の情報化推進策として、ICT機器の活用にも、情報教育を支援するIT指導員を派遣するなど、「わかる授業」



の展開に注力し、児童生徒の興味関心を高め、学力向上を図ってまいります。学校施設の整備については、平成27年度は、港川小学校校舎改築事業の工事着手と、仲西小、仲西中学校の耐震診断を実施してまいります。また、教育環境の改善のため、港川中学校防音機能復旧事業と、児童生徒の増加に伴う教室不足を解消するための当山小学校校舎改修事業を実施してまいります。

も取り組んでまいります。中国泉州市小中学校交流事業については、平成27年度は泉州市を訪問し、スポーツ、文化、芸術の交流による国際社会に対応する青少年の人材育成に引き続き取り組んでまいります。生涯学習の普及啓発としては、てだこ市民大学における本市のまちづくりに寄与できる人材育成等、多様な市民の学習活動の支援を図ってまいります。また、家庭の教育力向上を図るため「放課後子ども教室推進事業」、「学校支援地域本部事業」を引き続き実施してまいります。「うらそえツアーデー」も15

境整備事業では、史跡・満参詣道の岩盤落石防護対策を実施し景観の保全と安全対策を図り、「歴史と文化の薫るまちづくり」を推進してまいります。平和なまちづくりにつきましては、終戦70周年を向かえるにあたり、平和への願いを風化させることなく、これを若い世代に継承

